国土交通省

英国における「Driverless Cars」プロジェクトの概要（1）

- 英国運輸省は、2015年2月に「Driverless Cars」プロジェクトに係るアクションプランをまとめた。
- 上記プロジェクトでは、1,900万ポンド（約35億円）の予算措置により4つの都市で自動運転技術の実証実験が行われる。
- 長期的には完全自動運転を目標としながら、短・中期的には、ドライバー支援型自動運転技術の向上を目指す。
- 当分の間、テストドライバーが乗車し、必要なときにオーバーライドできる状態で実証実験を行う。

＜法規上の取り扱い＞

① テストドライバーが乗車し、安全運転の責任を負うことで、国内の道路交通法上も問題なく走行が可能。

＜実証実験における主な要件＞

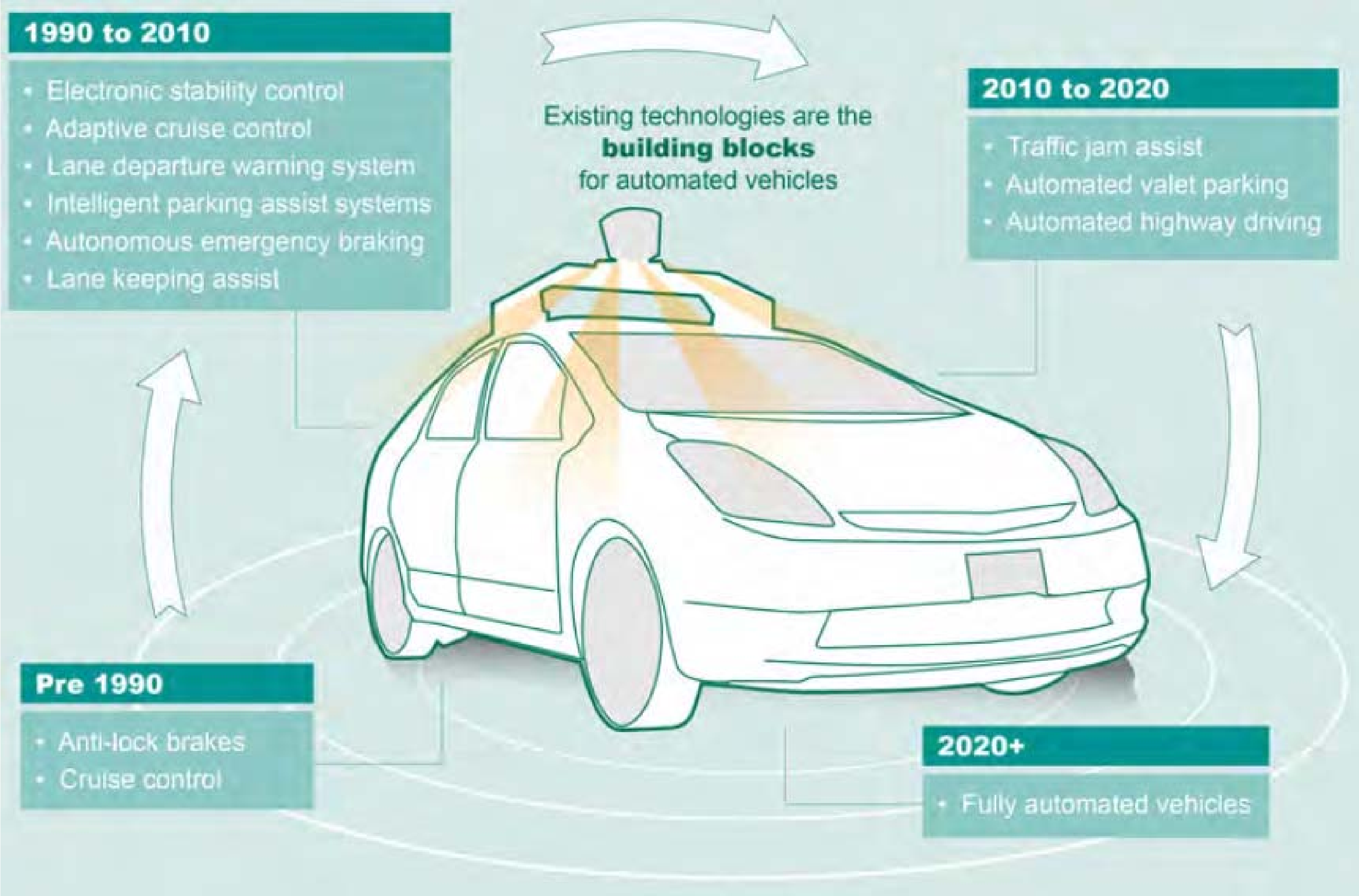
① 事故分析のため、イベントデータ（システムの作動状況の履歴）を記録すること。
② 走行計画を事前に道路当局へ協議すること。

テストドライバーの乗車・監視が必要

英国における「Driverless Cars」プロジェクトの概要(2)

- 英国での自動運転の実証実験は、グリニッジ、ミルトンキーンズ、コベントリー、ブリストルの4都市で行われている。
- 2014年7月に政府がコンペを行い、12月に上記都市を決定した。
- 今後、3年程度実証実験を行う予定。

英国における「Driverless Cars」プロジェクトの概要(3)

国土交通省

英国運輸省のアクションプランにおける予定は下記の通り。
●2015年春までに、自動運転の実証実験のための「実施要領」を作成。
●2017年夏までに、国内規則の見直し・改正を検討。
●2018年末までに、国際規則の見直し・改正すべき内容を整理。
上記の取り組みにより、以下の自動運転技術の実用化を見込んでいる。